

志學館大学アセスメントポリシー

志學館大学は、学位授与の方針と志學館大学スタンダードに基づき、学修成果の評価に関する方針（アセスメントポリシー：ASP）を以下のように定める。

（観点）

第1 教育提供側である大学・学部等による高い学修成果を得るための取組みの成果及び学生側の学修取組みの成果の両者の観点から評価する。

（時期）

第2 入学時、在学中、卒業時それぞれの観点から学修成果達成状況を評価する。

（レベル）

第3 大学、教育課程（学部・学科）、科目の各レベルでの学修成果達成状況を評価する。

（評価方法）

第4 前3項を評価する方法は以下に掲げるとおりとする。

	入学時	在学中	卒業時
	大学で学ぶ準備ができてきているかの検証	志學館大学スタンダードに則って学修が進められているかの検証	ディプロマポリシーを満たす人材になったかの検証
大学 レベル	・入試別・FK テスト -1 分析	・休退学・除籍率モニタリング ・学生生活アンケート（大学生生活満足度）	・標準修業年限卒業率 ・就職率・進学率 ・資格・免許取得状況
		・学生生活アンケート（学修行動）	・卒業時アンケート
教育課程 レベル		・FK テスト・GPA モニタリング	・学位授与数
	・入学前課題評価	・単位取得状況モニタリング ・志學館大学スタンダード達成進捗度モニタリング	・卒業判定 ・志學館大学スタンダード達成度評価
科目 レベル		・シラバス点検 ・授業アンケート	
		・各科目の成績評価（テスト、単位修得状況）	

このポリシーは平成30年9月12日より施行する。